

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

## 記

1. 講 師 昭和大学 歯学部 歯科補綴学講座  
教授 馬場 一美 先生

2. 演 題 デジタルテクノロジーによる補綴歯科治療の革新的変化

3. 日 時 2021年1月28日(木)17:00~18:00

4. 場 所 Zoom によるオンライン講義

受講希望者は1月27日(水)までに、下記に連絡先まで問い合わせてください

## 5. 要 旨

セラミックスやコンポジットレジンを中心とした修復用マテリアルの飛躍的な進化とCAD/CAM, 光学印象に代表されるデジタルテクノロジーを基盤とした新技術の普及により, メタルレスでのフルデジタル・ワークフローが補綴歯科治療の一つの重要なオプションとなり一般臨床家にも定着しつつある. こうした変化の背景には, 臨床的な合理性のみならず経済的メリットもあり, 近い将来, デジタルデータを基盤とした歯科医療が標準となることは間違えない.

講演では我々のデジタルデンティストリーに対するこれまでの取り組みと, その中で明らかになってきた問題点について紹介する. さらに Database-driven Prosthodontics とよばれる新たな取り組みについて解説する.

摂食機能保存学分野 三浦 宏之  
(連絡先:野崎 浩佑 k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp)